

謹賀新年

皆様、新年明けましておめでと  
うございます。

昨年も様々なことがございまし  
たが、慌ただしさの中  
新年を迎えた方も多  
いと思われま

す。  
ニューズでは株価も  
上昇し、日本経済が上  
向きであると言われて  
おりますが、平素の生  
活では数多くの値上げ  
など、景気回復を感じ  
る機会があまり感じる  
ことができません。

しかし、そのような  
毎日でも何かすら幸せ  
を感じられる小さな出  
来事もあると思いま

す。  
そんな小さな幸せを  
感じるための心の余裕  
を持てる、そして豊か  
な時間を過ごせるよう  
今年度も私たち医和生  
会は皆様に安心、安全、そして笑  
顔溢れる在宅生活の時間をお届け  
できるよう努力していく所存で  
ございます。

皆様、今年度も何卒よろしく  
お願い申し上げます。

## 人と地域と笑顔を繋ぐ

1月号

# 生 和 医 報

広報

さて、今年度より私たち医和生会では広  
報誌を作成する事となりました。

私たちの活動を知ってもらう事が広報誌  
としての通常の役割だとは思いま  
すが、医和生会には様々な情報媒  
体が有り、通常の活動につきまし  
ては、ホームページやフェイスブッ  
ク、ブログなどで逐次ご報告差し  
上げております。広報誌で活動報  
告を行うことは、これらと重複し  
てしまうこととなります。

そこで、私たち医和生会広報委  
員会が作成する広報誌は通常の広  
報誌の概念とは異なる物、つまり  
活動報告をお届けする物ではなく、  
私たち医和生会が目指す未来、ビ  
ジョンを皆様にご理解いただける  
ような広報誌を目指したいと考え  
ました。

従って、あくまで名称は広報誌  
ですが、通常の広報誌とは少し意  
味合いの違った物となっております。  
その部分をご理解いただき、  
ぜひお目を通して頂ければ幸いで  
す。

今回は記念すべき創刊号となります。理  
事長の山内が見据える今年度の医和生会の  
ビジョンをインタビュー形式でお送り致し  
ます。

それではどうぞお楽しみください。



医療法人 医和生会 理事長 山内俊明に聞く

## 質実剛健の精神をもつ

### 「唯一無二」の存在へ



いよいよ幕が開けた平成27年。今年は4月に介護保険改正を控える年である。介護保険費の抑制が明らかになっている今回の改正において、介護保険事業の変化は必須であろう。今回の改正でいままでも通り皆様にサービスを提供していけるのか？不安を感じている事業所も多い。しかし、私たち医和生会をはじめ、医療・介護事業者は地域の皆様に安心・安全で上質のサービスをお届けしたいと強く願っている。私たち医和生会が今年一年、医療・介護・福祉の分野でどのような展開をしていくのか、医和生会の方向性、そして将来の構想を今回理事長の山内からみなさまへのメッセージとして語ってもらった。

～インタビューにさきがけまして、院長より皆様へ新年のご挨拶をお願いいたします。

山内 それでは、新年を迎えましてひとことご挨拶を申し上げます。皆様新年あけましておめでとうございます。私たち医療法人医和生会は昨年度介護部門の強化を図って参りましたが、今年度はさらに医療部門の強化を予定しております。そして医療介護福祉全てを充実させ、地域包括ケアシステムに向けて職員全てが一丸となって頑張る予定でございます。どうぞ皆様よろしく願いいたします。

～昨年度は医和生会にとってどのような一年だったのでしょうか？

山内 昨年度は先にも述べたとおり、介護部門の強化を図って参りました。旧通所リハビリはその役割を明確にさせるべく「短時間リハビリ」に変更し、新たに旧通所リハビリのあった場所には利用者の個性を大切に、そして希望を伸ばす「ここにデイサービス」を新設しました。そして2月には複合型介護施設「いきいきはうす」の誕生です。そこにはショートステイがワンフロアとなったことで能率が向上、また旧明治団地デイサービスは認知症型通所介護「きらくデイサービス」へ変身しました。また新たに「小規模多機能型さらい」が誕生しました。

しかし、この大規模な介護保険部の変更に伴い、方向性に合わなかったご利用者が想像以上に減少し、また想像以上に新しいご利用者の登録がなかなか増えませんでした。従って、収益面が伸びず経営上は非常にきつい状況でありましたが、これ乗り越えたのは、医和生会の介護保険部が部長や部署長を中心に、諦めることなく全員で努力してくれたからです。この気力がなければ、介護保険事業は萎んでしまっていたでしょう。折角の将来へ向けたご利用者様へのサービス改善が目の目を見えないままになってしまっていたと思います。

#### 医師増員による医療の充実

～今年度の法人の掲げる方針は何でしょうか？

山内 平成27年度の医和生会の方針は、まず第一に、電子カルテを導入し、医師の増員をはかり、医療部門の強化をはかることが第一です。それに伴い、医療と福祉、介護の連携を密にしながら、国の方針でもある地域包括ケアシステムを医和生会として確実に実現できるようにと思っております。そしてできればさらにそれを地域全体に広めていければと思っております。



～方針を具体的に教えていただけますでしょうか？

山内 医和生会の実働部門として医療部と介護保険部があり、それをサポートする管理部門である業務部、経営企画部があります。

医療部門に関しましては、来春より常勤医師2名が入職予定になっており、更に充実した体制を整備できます。

特に当法人において開業時より力を入れており、社会的にも年々重要度が増している「在宅医療」の強化が可能となり、それを推進していくこと、また、医師の増員によって診療情報が膨大な量となるため、その管理に電子カルテの導入を図ること、これらを有機的に活用することで院内及び地域との情報の共有や多職種連携を進めていきたいと考えております。この結果として、通院患者様の外来待ち時間の短縮や在宅患者様の包括的サービス提供が可能となり、患者様・利用者様の利便性向上につながると期待しております。

介護保険部門に関しては、平成25年度に大幅な事業の再編を行ったものの、特に事業運営の面からするとまだまだ安定化しているとは言いがたく、更なる充実をはかっていくことが経営の安定と組織の活性化のために必要と考えます。これについては、業務部と経営企画部のサポートやそれぞれの部署の皆様のご協力と協力によって、現時点で既に良い方向へ進んでいることに対しては感謝いたしております。

#### 質実剛健の精神で

～この二つを進めていく為に必要なことは？

山内 上記の事柄を進めていくにあたり何より忘れてはならないのは「質実剛健」の精神です。皮相に捉われることなく本質を大事にして、飾らずまじめにコツコツと、強くしっかりとした意志と信念を持ち、健やかな心と謙虚な姿勢で物事を行っていくということです。

～地域から求められていることは何だと思えますか？

山内 地域の皆様から信頼され社会から求められる組織になることであると考えます。医和生会が更に進化していくためには、医和生会のメンバー全員が一人ひとり自己研鑽し、個々の資質と知識の向上を図り、組織の団結力をもって各部署の連携を確固たるものにし、相乗的なサービス向上を進めることが必要です。これにより、患者様・利用者様の信頼と満足の得られる質の高い医療・介護・福祉サービスを安定供給していくことができます。この結果として、医和生会はこの地域の医療・介護・福祉の分野におけるリーダーとしての役割を果たすことができるでしょう。

～今年のテーマは「質実剛健」ということで良いのですか？

山内 はい。医和生会の職員全員が医和生会の仲間として、その一人であることを誇りに思い 一致団結し「質実剛健」を胸に前進していきたいとおもいます。



(写真)平成26年2月にオープンした複合型介護施設「いきいきはうす」内にある、地域交流スペース「いきいきさろん」。地域の方々との交流や、介護相談会など、定期イベントを実施し、地域の皆様に医療・介護・福祉の情報をお届けしている。これまでに、福祉用具の展示会、配食サービスの試食会、家庭で気軽にできるリハビリ体操講座を実施した。

#### 次の世代の方々が地域に貢献できるように

～医和生会の将来の構想をお聞かせください。

山内 医和生会はいままで医療・介護・福祉という分野で地域の方々に貢献することを目的としてきました。地域に対するサービスの質の向上はもちろん、医和生会で働く方々の生活の質も十分に考えなければと思っております。医療・介護・福祉という仕事を通じて地域に貢献し、自分たちの生活の質を高めていくことができると考えています。そのためには具体的な形はまだできていませんが、医療・介護・福祉をもとにした色々なアイデアを皆さんから募り、仕事を増やしていきたいと思っております。

～最後に、理事長としての抱負をお聞かせください。

山内 理事長としての抱負、それはもう私も62歳という年齢になっています。そして若い人たちが医和生会の中に育ってきています。医療・介護・福祉を連携させ、20数年間仕事をしてきましたが、スムーズにみなさんが私の作った物を継承し、そして次の世代の方々が地域に貢献できるようにすることが理事長としての抱負です。

～医和生会として、今年も地域の皆様に安心安全の在宅生活の時間が提供できるよう、職員一同切磋琢磨して参りたいと思います。本日はありがとうございました。

山内 ありがとうございました。



みなさまに笑顔と安心の在宅生活の時間をお届けする

# 医療法人 医和生会

〒970-8036 いわき市平谷川瀬字三十九町 19-3

理事長 山内 俊明



## 医療サービス

### ○内科・循環器科・検査健診・訪問診療

山内クリニック TEL 0246-25-8181

診療時間 ◎月・火・水・金・・・8:30~12:00  
14:30~17:15

◎木・土・・・8:30~12:00

◎日・祝日・・・休診

### ○訪問看護

医和生会コスモス訪問看護ステーション TEL 0246-25-8182

営業時間 ◎月~土・・・8:30~17:30

◎日・祝日・・・休み

### ○総合案内

地域連携室 TEL 0246-21-5633

営業時間 ◎月~土・・・8:30~17:30

◎日・祝日・・・休み

## 介護サービス

### ○訪問サービス

医和生会ヘルパーステーション TEL 0246-22-6722

営業時間 ◎月~土・・・8:30~17:30

◎日・祝日・・・休み (サービス提供については応相談)

### ○通所サービス

医和生会通所リハビリテーション TEL 0246-68-6066

営業時間 ◎月~金・・・8:00~17:00

◎土・日・祝・・・休み (祝日がある週は土曜日営業)

医和生会やがわせデイサービス TEL 0246-25-8187

医和生会にこにこデイサービス TEL 0246-35-5177

医和生会まごころデイサービス TEL 0246-46-1555

営業時間 ◎月~土・・・8:00~18:00

◎日・・・休み

医和生会きらくデイサービス TEL 0246-35-6107

営業時間 ◎24時間365日営業

### ○宿泊サービス

医和生会ショートステイ TEL 0246-24-0303

営業時間 ◎24時間365日営業

### ○小規模多機能型サービス

医和生会小規模多機能型すばる TEL 0246-35-7752

医和生会小規模多機能型さらい TEL 0246-35-1125

営業時間 ◎24時間365日営業

## 介護サービス

### ○ケアプラン作成サービス

医和生会居宅介護支援事業所 TEL 0246-21-5596

営業時間 ◎月~土・・・8:30~17:30

◎日・祝日・・・休み



山内クリニック  
コスモス訪問看護ステーション  
ヘルパーステーション  
やがわせデイサービス  
にこにこデイサービス  
短時間通所リハビリテーション  
居宅介護支援事業所